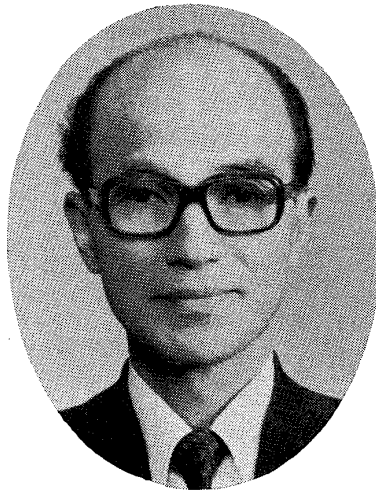


日 本 鉄 鋼 協 会 役 員

会 長

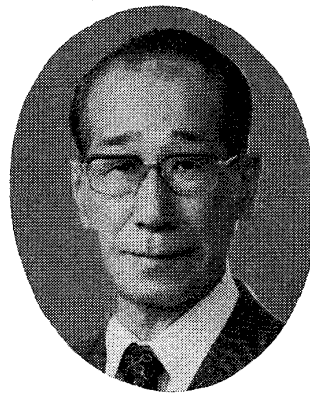


荒 木 透 君
金属材料技術研究所所長

副 会 長

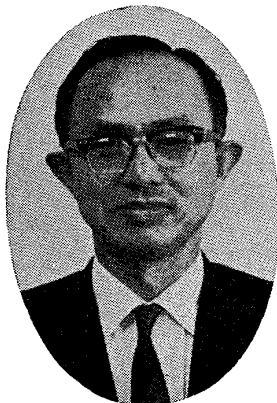


豊 田 茂 君
新日本製鉄(株)取締役副社長
君津製鉄所所長

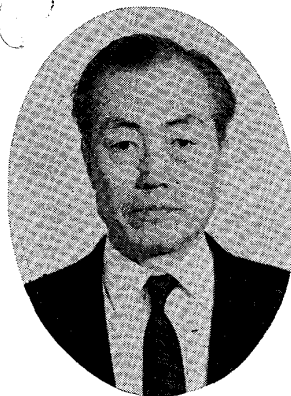


松 下 幸 雄 君
東 京 大 学 教 授

理 事



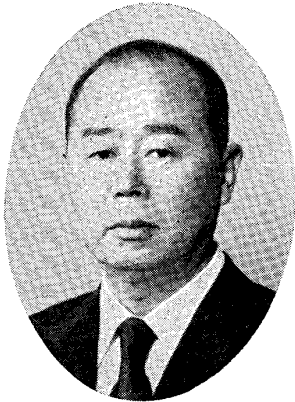
田 畑 新 太 郎 君
専 務 理 事



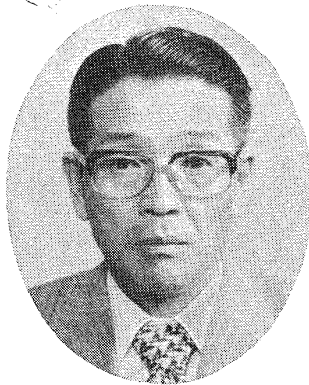
吉 田 道 一 君
常 務 理 事



安 藤 卓 雄 君
(会 計 ・ 編 集 担 当)
東 洋 鋼 板 (株) 常 務 取 締 役



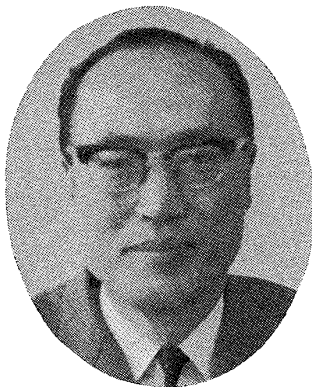
池田 稔君
(庶務担当)
川鉄金属工業(株)社長



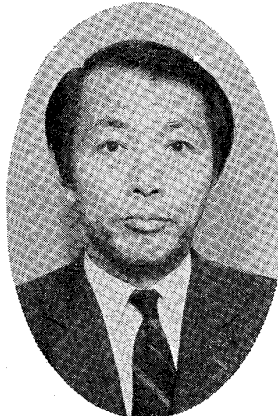
池見 恒夫君
(研究担当)
(株)日本製鋼所取締役
鉄鋼技術部長



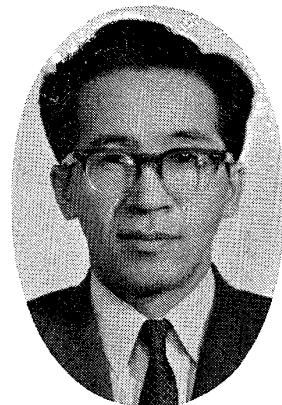
岩崎 兀君
(企画担当)
(株)中山製鋼所取締役



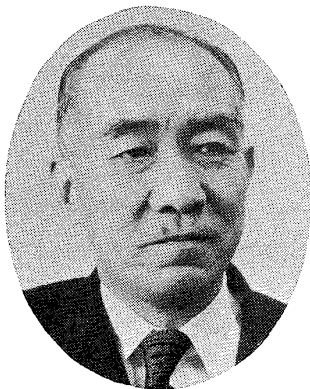
上杉 年一君
(企画担当)
山陽特殊製鋼(株)専務取締役



加藤 健三君
(研究担当)
大阪大学教授



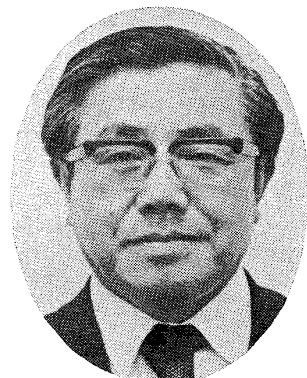
川合 保治君
(編集担当)
九州大学教授



河西 健一君
(企画担当)
住友金属工業(株)顧問



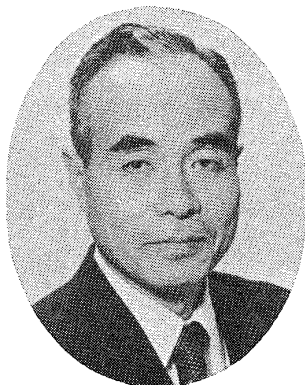
片岡 修君
(企画担当)
(株)神戸製鋼所取締役



草川 隆次君
(研究担当)
早稲田大学鑄物研究所所長



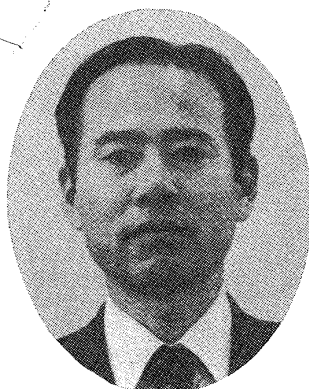
小 関 伝君
(企画担当)
(社)日本鉄鋼連盟技術管理部長



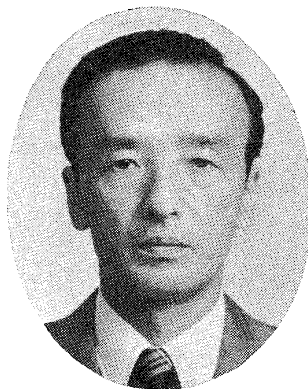
佐々木 進君
(会計担当)
日新製鋼(株)常務取締役



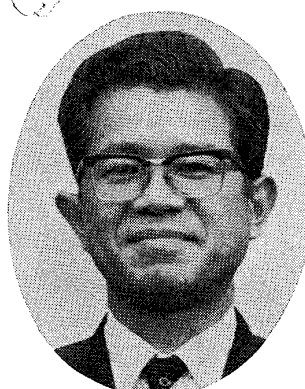
坂 尾 弘君
(研究担当)
名古屋大学教授



島 田 仁君
(庶務担当)
科学技術庁海洋開発課長



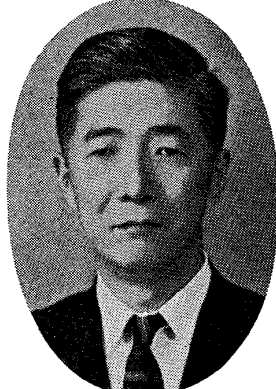
鈴木 正 敏君
(編集担当)
金属材料技術研究所
腐食防食研究部長



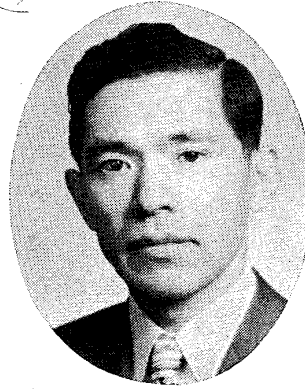
田 村 今 男君
(研究担当)
京都大学教授



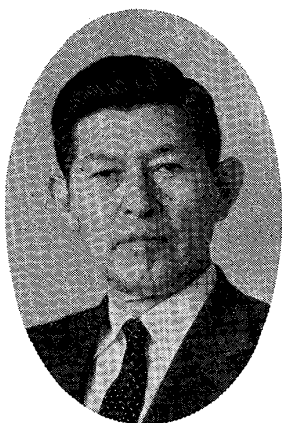
館 充君
(研究担当)
東京大学教授



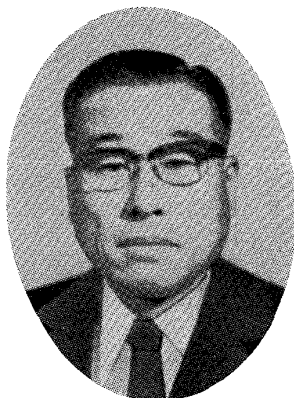
中 村 正 久君
(企画・編集担当)
東京工業大学教授



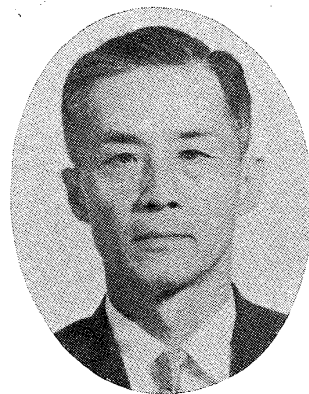
西 沢 泰 二君
(編集担当)
東北大学教授



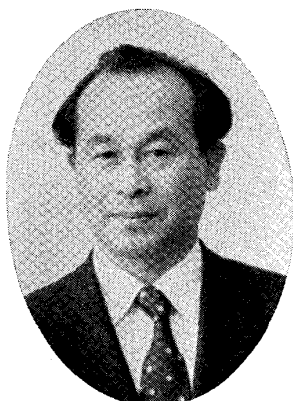
不 破 祐君
(研究担当)
東北大学教授



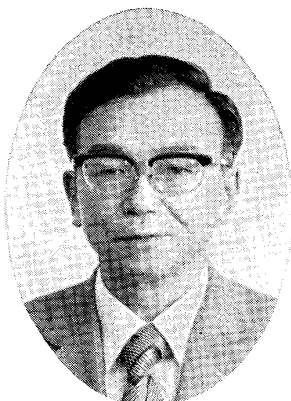
藤 原 達 雄君
(研究担当)
大同特殊鋼(株)取締役
研究開発本部長



細 木 繁 郎君
(会計担当)
新日本製鉄(株)取締役
技術開発部長



松 代 綾三郎君
(庶務担当)
東伸製鋼(株)東京製鋼所副所長



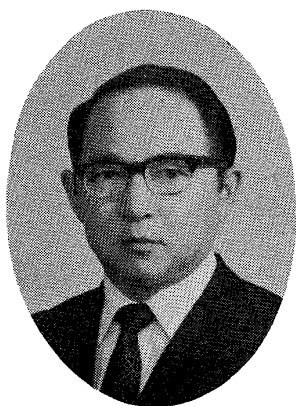
松 原 嘉 市君
(編集担当)
北海道大学教授



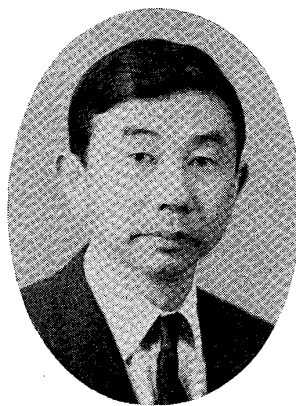
山 田 浩 藏君
(会計担当)
日本鋼管(株)常務取締役
鉄鋼事業部副事業部長

監

事



木 寺 淳君
川崎製鉄(株)取締役
設備計画部長



青 山 芳 正君
日新製鋼(株)常任顧問

新 名 誉 会 員



Dr.-Ing. Günter Klotzbach

(ドイツ鉄鋼協会会長)

- | | |
|-------|--|
| 1931 | Lausanne 大学入学 |
| 1932 | Aachen 工大に移り, Dipl.-Ing. 取得 |
| 1937 | Krupp-Versuchsanstalt/Essen に入社 (金属部門) |
| 二次大戦中 | Krupp 研究所長の補佐 |
| 1941 | 製鋼に関する研究により Aachen 工大より Dr.-Ing. を取得 |
| 1946 | Hüttenwerk Rheinhausen に移り技術部長補佐となる |
| 1959 | Hütten-und Bergwerke Rheinhausen AG の取締役となり技術関係を総括 |
| 1960 | ドイツ鉄鋼協会 (VDEh) 理事 |
| 1963 | 親会社 Fried Krupp/Essen に移り, 取締役, 原料鉄鋼事業管理部門を総括 |
| 1966 | Bochumer Verein für Gußstahlfabrikation AG (現在の Bochum 製鉄所)
の吸収による新会社 Fried Krupp Hüttenwerke AG の初代社長に就任,
Rheinhausen, Bochum 両製鉄所の合理化計画の立案推進を行なった. この
間 Max-Planck-Institut für Eisenforschung の運営委員会委員長ならびに
ドイツ鉄鋼連盟理事を勤めた |
| 1973 | 社長を退任し, 監査役に就任 |
| 1973 | 8月第 10 代ドイツ鉄鋼協会会長に就任し現在に至る |